

NALP 寒天培地 (混釈用寒天培地)

マイクロバイオ株式会社

1. 特徴

この NALP 寒天培地は、培養条件の厳しい病原体やその他の微生物を培養し、単離できます。

2. 概要

この NALP 寒天培地 (レシチン・ポリソルベート 80 加・栄養寒天培地) は、ペプトンに牛肉エキス、および塩化ナトリウムを組み合わせることで、細菌の増殖に必要な成分を提供しています。

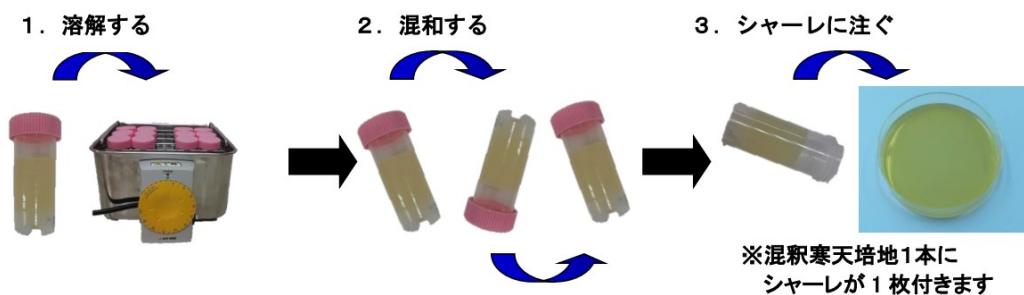
3. 使用方法

3-1 95℃程度で30分ほど湯せんします。

3-2 湯せん後、45℃～50℃の培地溶液に試料を添加して混和し、これをシャーレに静かに流し入れます。

(シャーレに試料を入れておいて、湯せんした培地溶液を流し込んでも、混釈できます。)

※ 使用法 (お徳用シャーレ付ACM)



※ お徳用 ACM のひと箱に湯せん用フローターがサービスで添付されています。



4. 培地の保管方法

培地は、常温の暗所で保管して下さい。

5. 試験成績書

以下のページは、培地性能の参考資料です。各ロットには、このような試験成績書が添付されます。

試験成績書

製品番号 ACM028

製品名 NALP寒天培地
(混釈寒天培地)

製造番号 B150C

使用期限 2022年5月14日



マイクロバイオ株式会社
品質管理部

<性状試験>

試験項目	規格	結果
外観	淡黄色な培地 異物を認めない	適合
pH	7.3±0.2	適合
無菌試験	菌の発育を認めない (25±2°C 7日間)	適合

<培養試験>

試験菌株	発育	培養温度	培養時間
<i>Pseudomonas aeruginosa</i> NBRC 13275		33°C	36時間
<i>Staphylococcus aureus</i> NBRC 13276		33°C	36時間
<i>Bacillus subtilis</i> NBRC 3134		33°C	36時間
<i>Candida albicans</i> NBRC 1594		33°C	36時間
<i>Aspergillus brasiliensis</i> NBRC 9455		33°C	72時間

良好: 有効性が確認された前ロットと同様の回収及び発育状態である。

<合否判定>

総合判定日	2022年 2月22日	総合判定	合格
-------	-------------	------	----

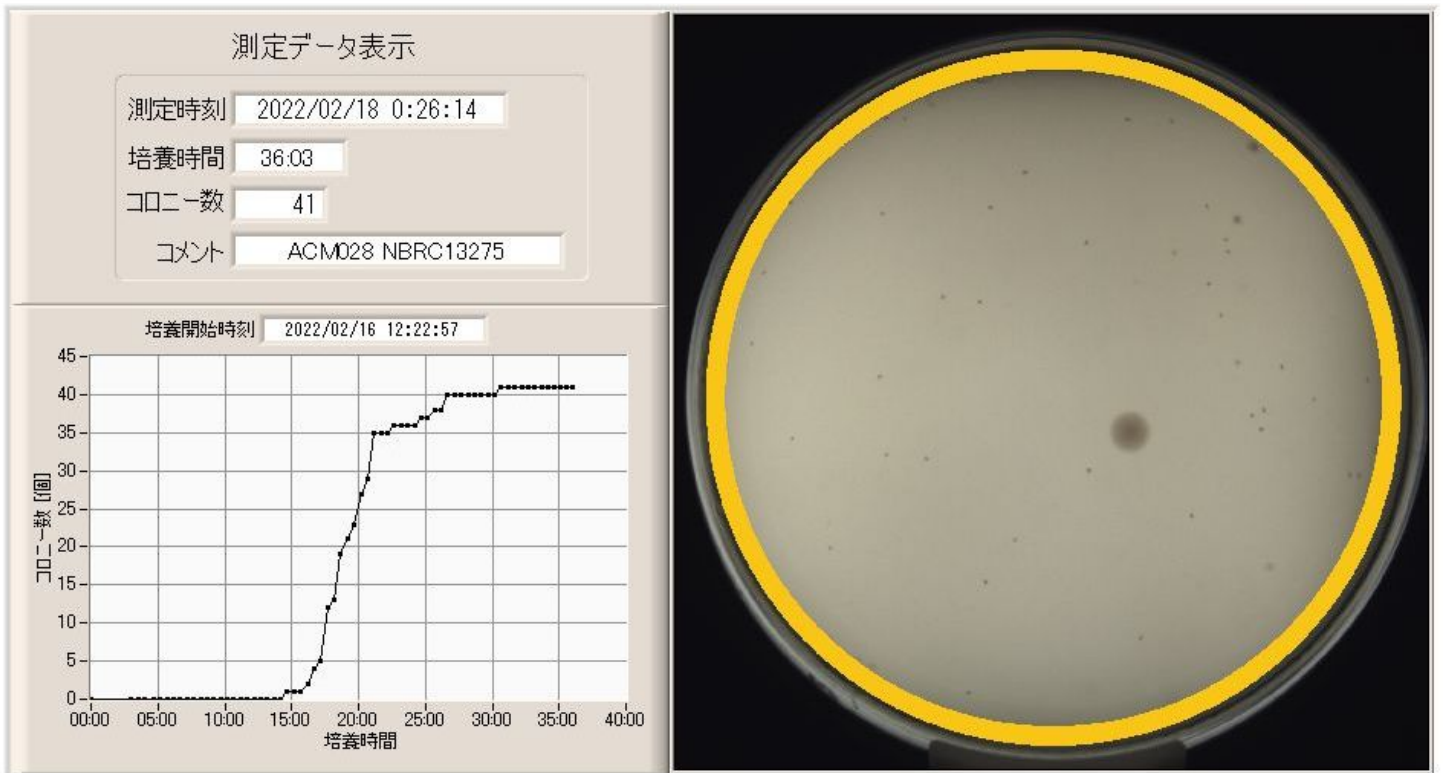


図1. 標準菌株 *Pseudomonas aeruginosa* NBRC 13275 の発育画像

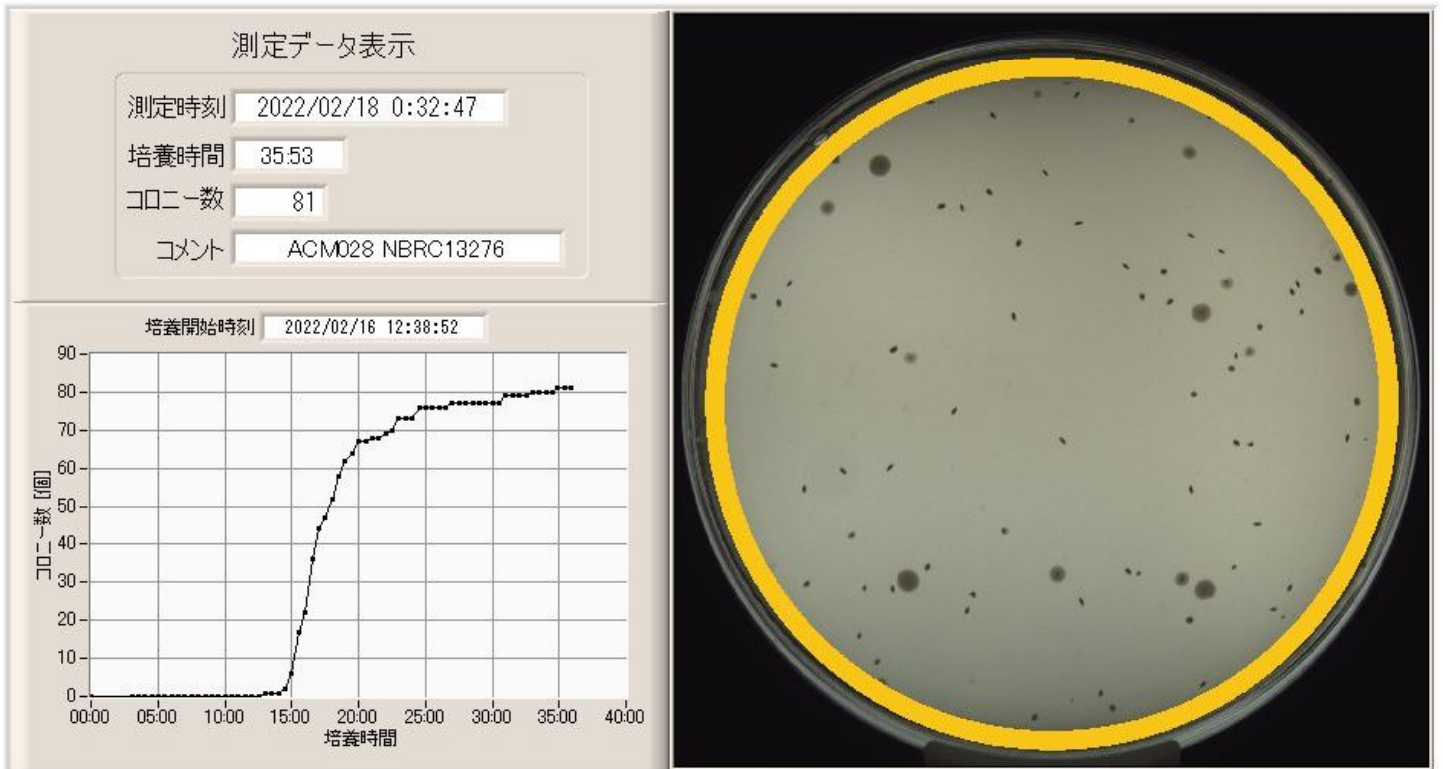


図2. 標準菌株 *Staphylococcus aureus* NBRC 13276 の発育画像

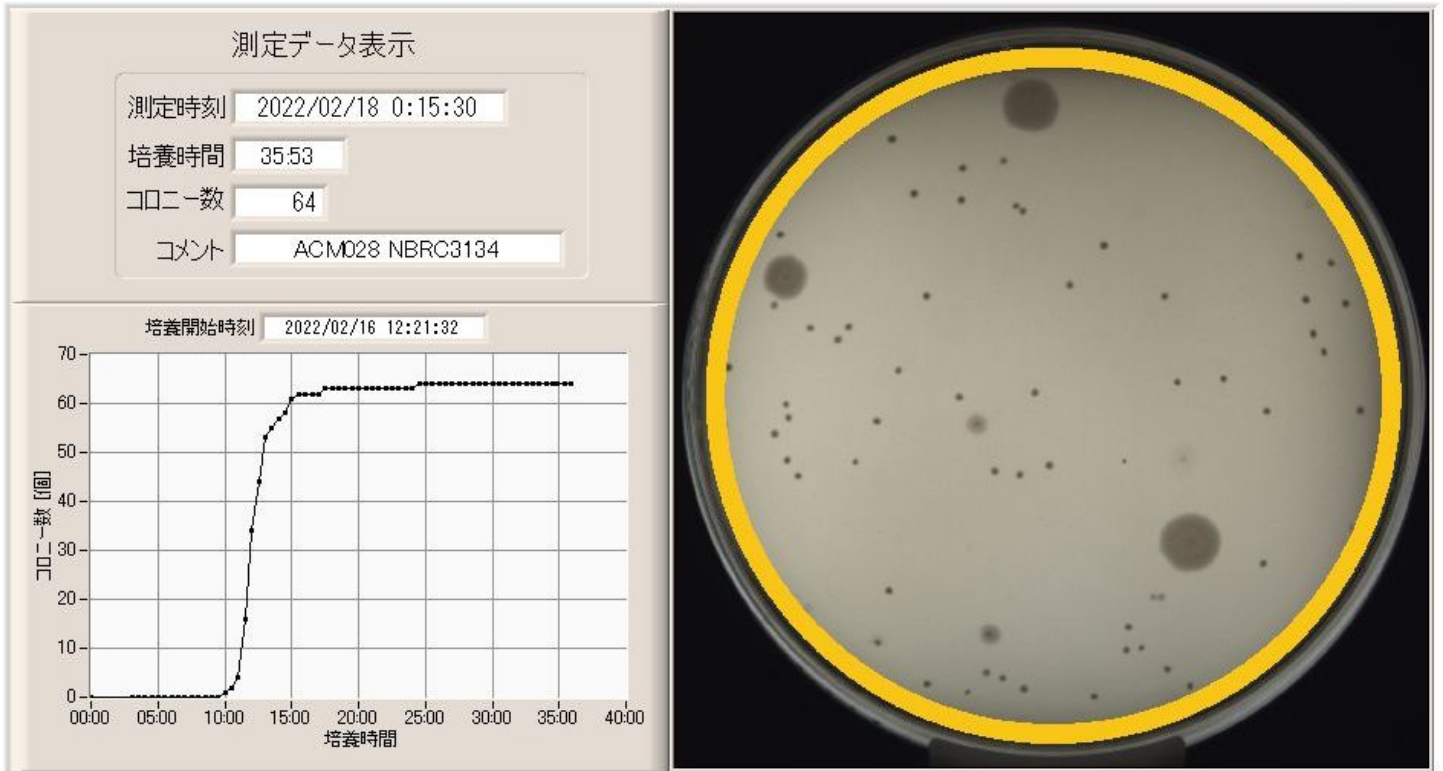


図3. 標準菌株 *Bacillus subtilis* NBRC 3134 の発育画像

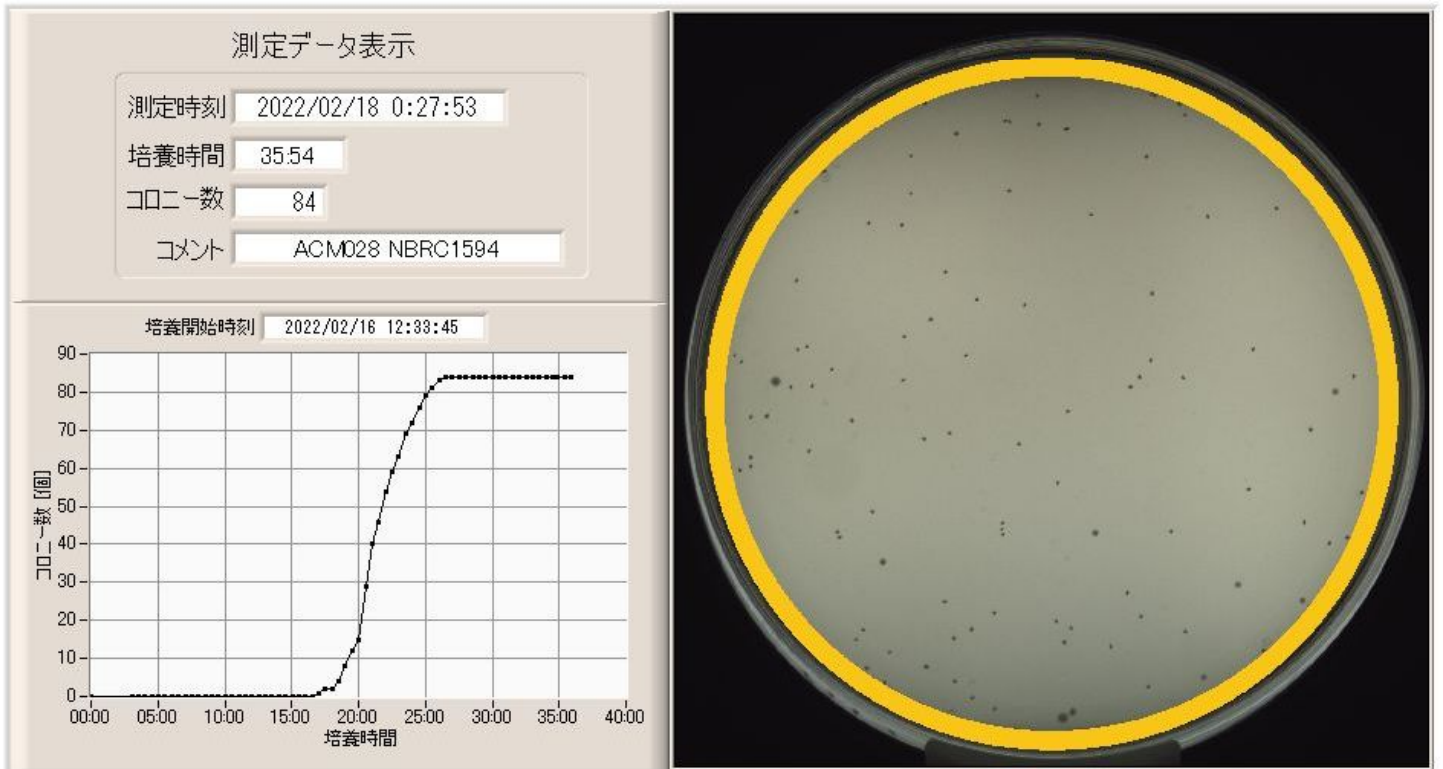


図4. 標準菌株 *Candida albicans* NBRC 1594 の発育画像

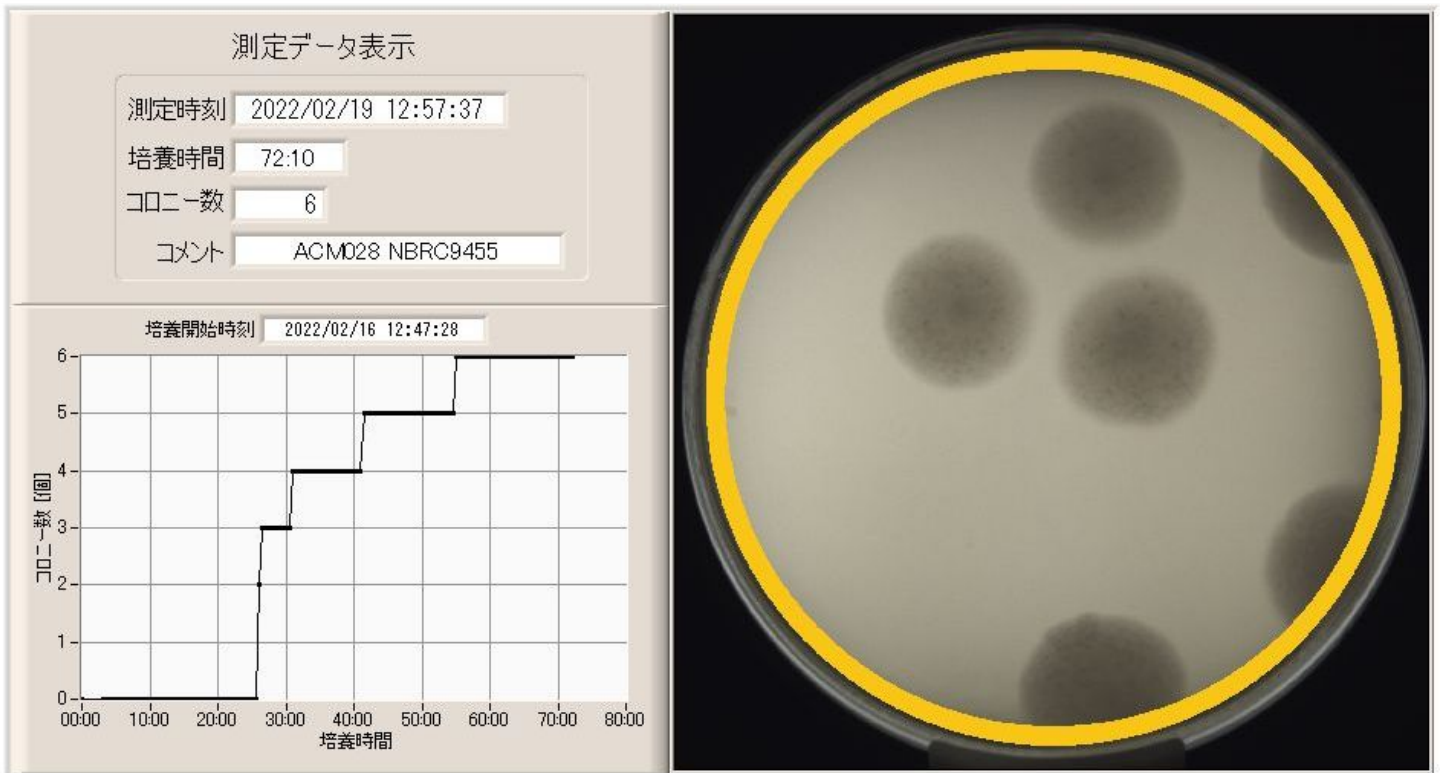


図5. 標準菌株 *Aspergillus brasiliensis* NBRC 9455 の発育画像